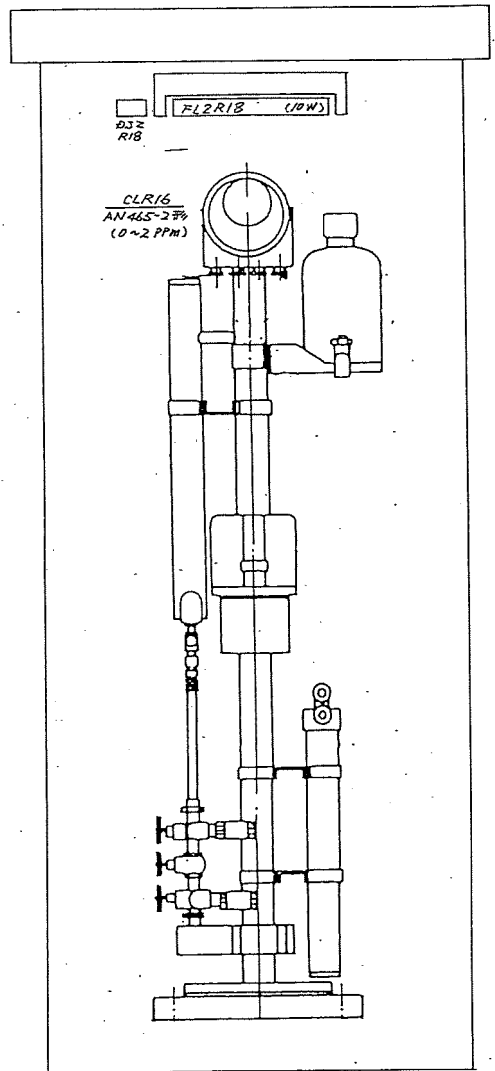
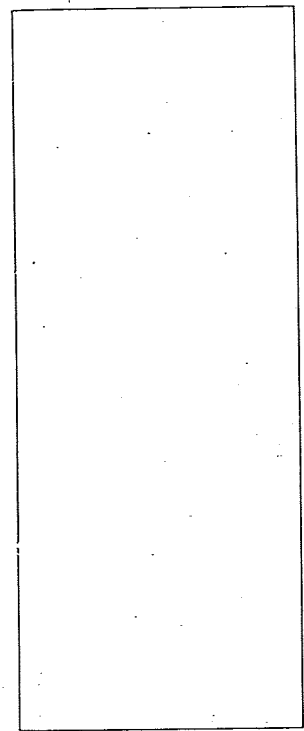


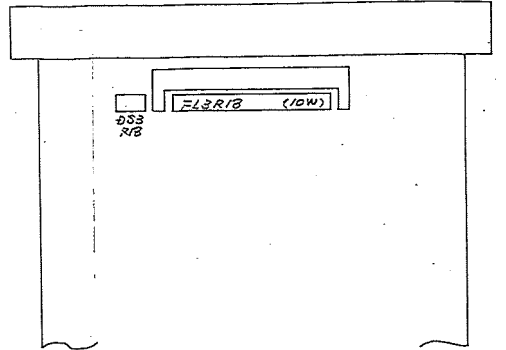
左側面



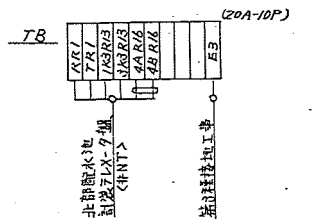
表



右側面



裏

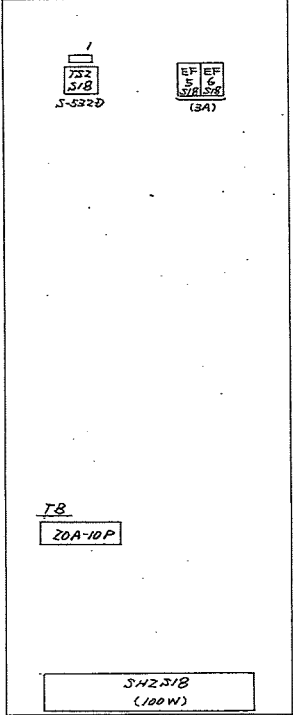


北部配水池 残留塩素計 更新 1台

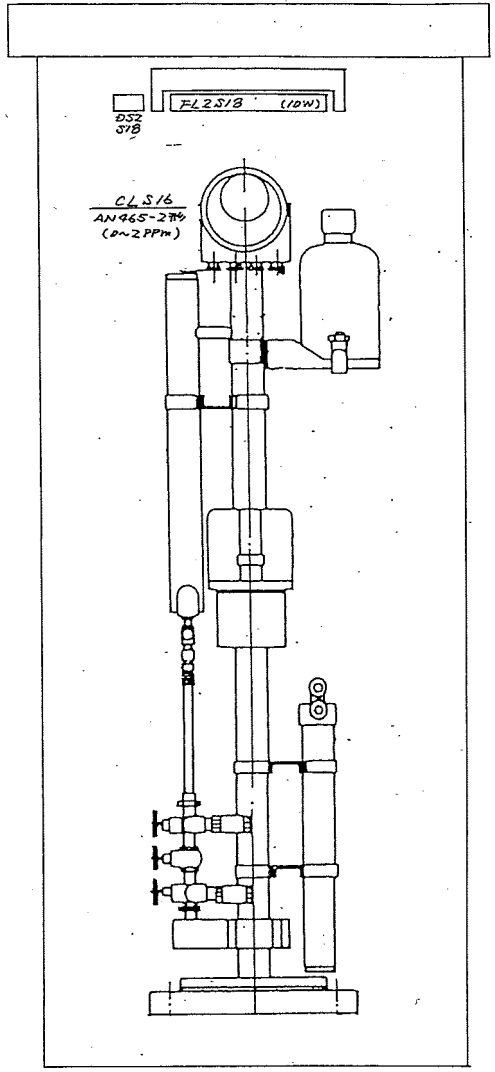
No.	銘板文字
1	盤内スペースヒータ 入切

図中指定無キコイル電圧ハAC100Vヲ使用シテオリマス。

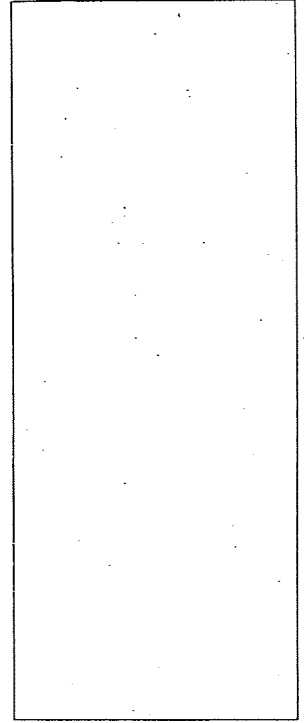
入庫	製図 加藤 92.2.16	名称	北部配水池残留計盤	図番	3242B016467
	審査 石橋		器具配置図		
	承認 熊沢 1冊				



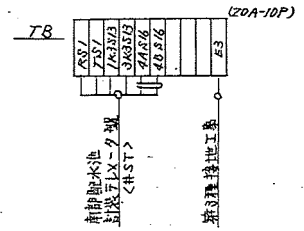
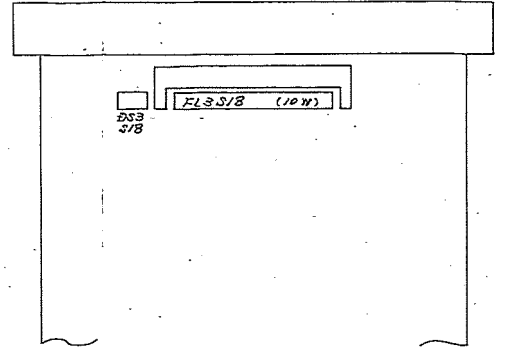
左側面



表



右側面



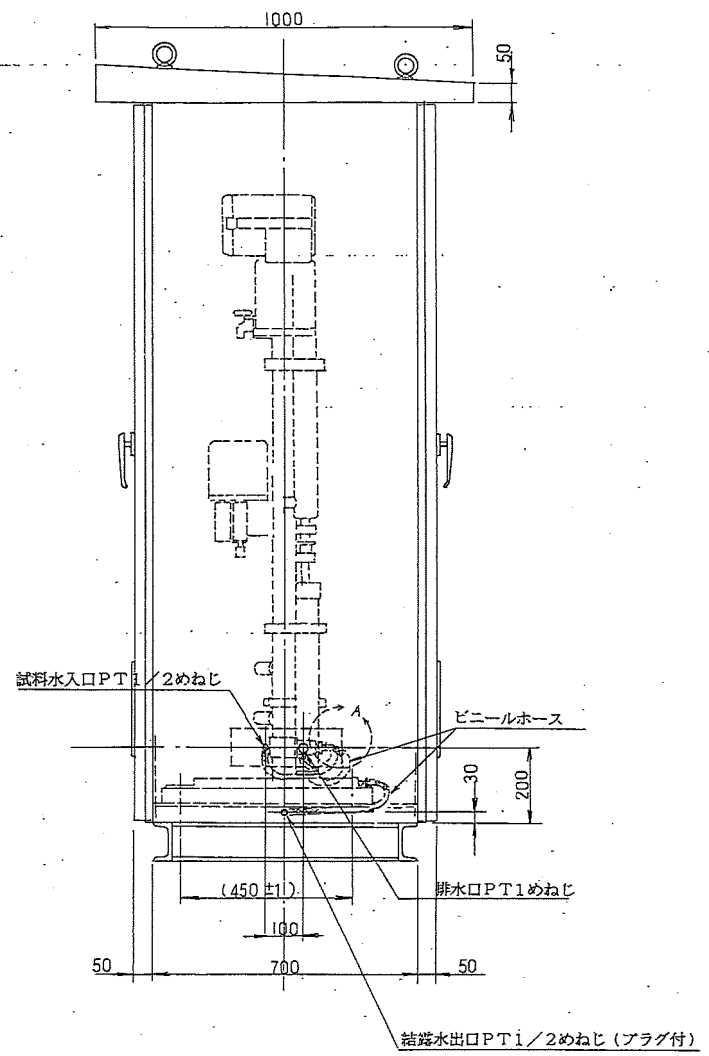
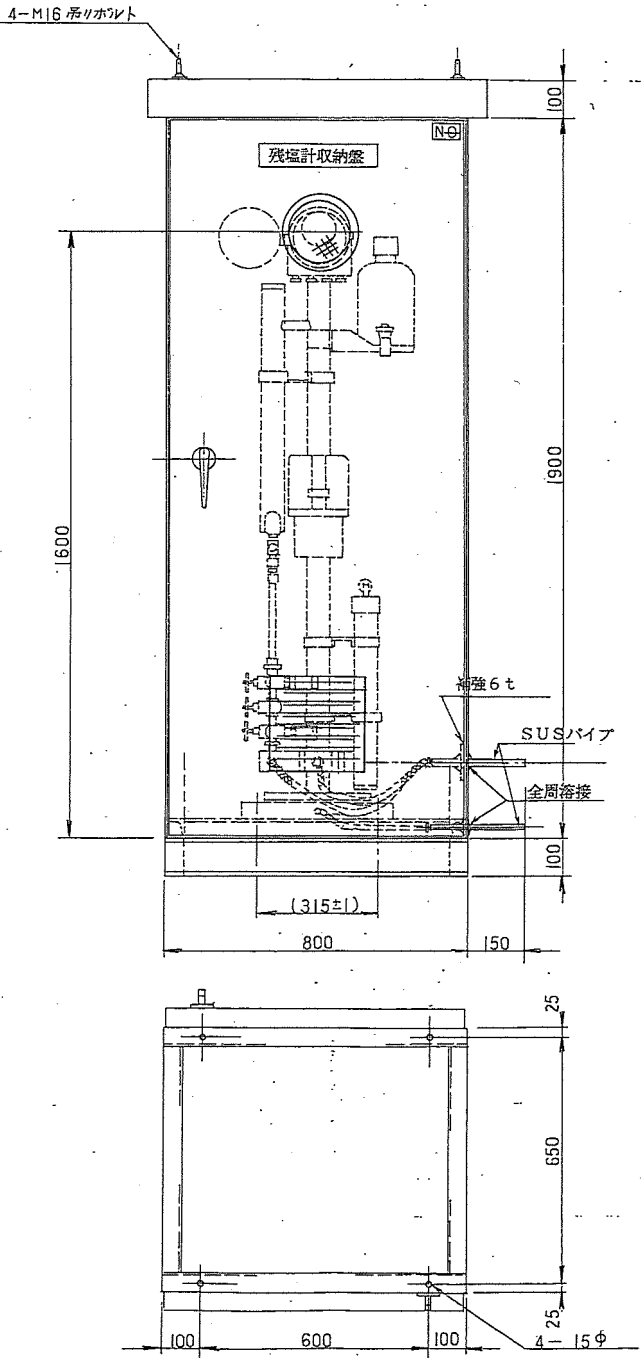
上野南部部配水池 残留塩素計 更新 1台

No.	銘板文字
1	盤内スペースヒータ 入切

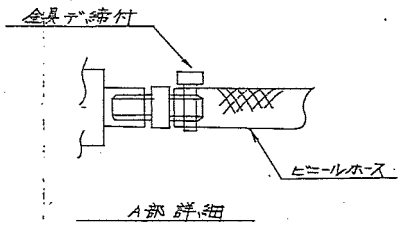
图中指定無キコイル電圧ハAC100Vヲ使用シテオリマス。

入庫	製図	加藤	加藤	名称	図番
承認	承認	承認	承認	南部配水池残塩素計 器具配置図	324 2B016469

形	式	電圧	周波数
SO	AM	100V	60HZ



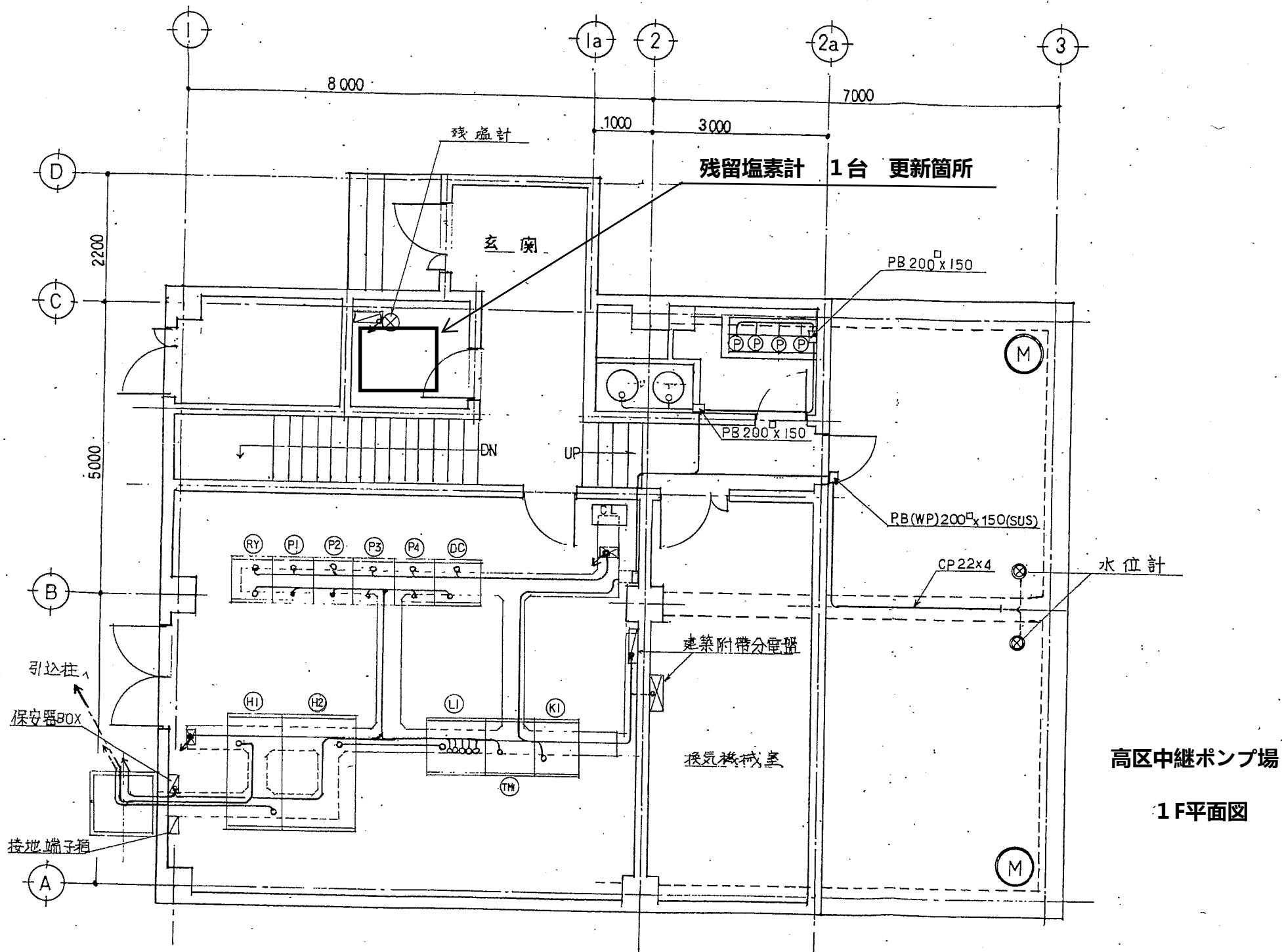
盤NO	現場名
NCL	北部配水池
SCL	南部配水池



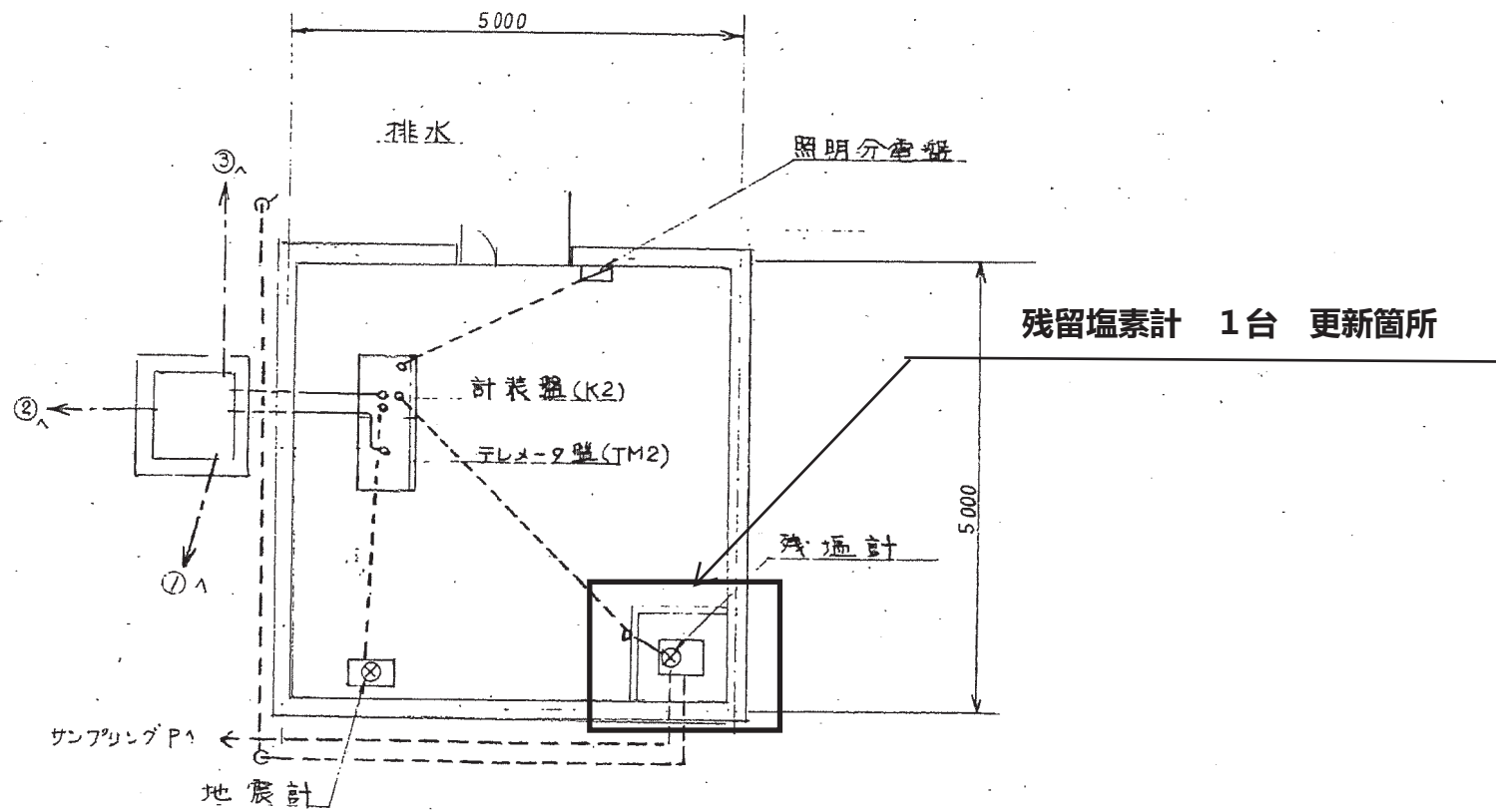
注 記
 塗装色：外面 内面 マンセル5Y.7/1 (艶有Vトップ)
 板 厚：扉3.2' 天井板2.3'
 配 線：新JEM (但シ主回路黒、ギャップ ニテ相色別)
 ハンドル：固定形 (鍵付)
 基礎図ハ ラ御参照下サイ

上野南部配水池 ・ 北部配水池
 既存残留塩素計設置詳細図

入庫	製図	加藤	2001.12	名称	寸法図	図番	324 2B016152
	審査	石橋	・ク・				
	承認	松本	・ク・				



1階平面図 s=1/60

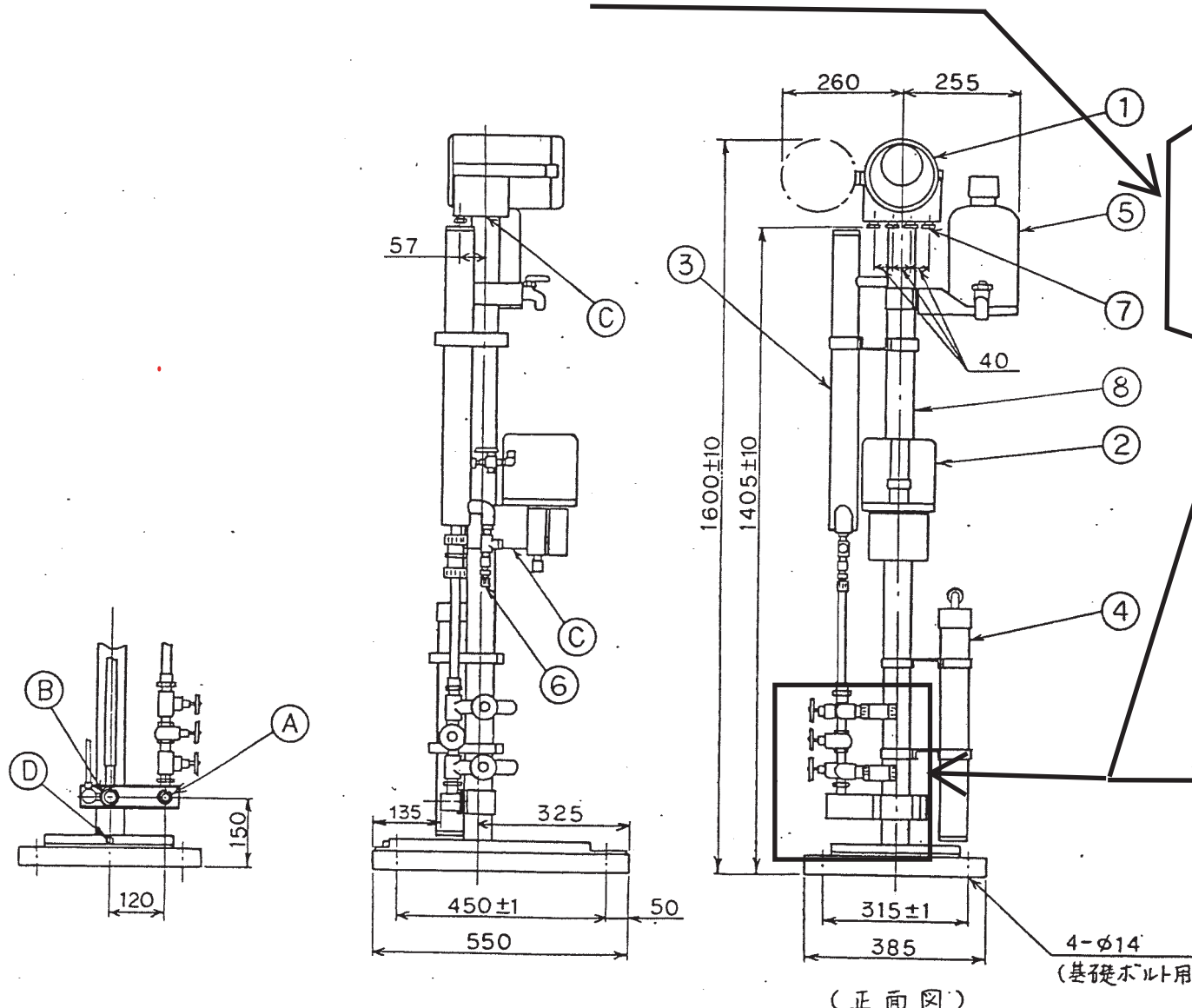


電気室平面図 S=1/60

389630

記号
 ① 進地
 ② 進地
 ③ 進地
 ④ 進地
 ⑤ 進地
 ⑥ 進地
 ⑦ 進地
 ⑧ 進地
 ⑨ 進地
 ⑩ 進地
 ⑪ 進地
 ⑫ 進地
 ⑬ 進地
 ⑭ 進地
 ⑮ 進地
 ⑯ 進地
 ⑰ 進地
 ⑱ 進地
 ⑲ 進地
 ⑳ 進地
 ㉑ 進地
 ㉒ 進地
 ㉓ 進地
 ㉔ 進地
 ㉕ 進地
 ㉖ 進地
 ㉗ 進地
 ㉘ 進地
 ㉙ 進地
 ㉚ 進地
 ㉛ 進地
 ㉜ 進地
 ㉝ 進地
 ㉞ 進地
 ㉟ 進地
 ㊱ 進地
 ㊲ 進地
 ㊳ 進地
 ㊴ 進地
 ㊵ 進地
 ㊶ 進地
 ㊷ 進地
 ㊸ 進地
 ㊹ 進地
 ㊺ 進地
 ㊻ 進地
 ㊼ 進地
 ㊽ 進地
 ㊾ 進地
 ㊿ 進地
 0003月西野
 00 05 月西野

既存残留塩素計 撤去機器



NO	名称	備考
1	指示変換部	
2	分析部	
3	脱泡槽	
4	ゼロ水フィルタ	
5	校正液タンク	容量 3ℓ
6	試料水採取口	
7	配線口	4-B20a 船用電線 電圧全物
8	ステーション	

記号	名称	備考
A	試料水 入口	PT 1/2 ねじ
B	排水口	PT 1 ねじ
C	パージ用空気入口	PT 1/4 ねじ (2箇所)
D	露結水出口	PT 1/2 ねじ (プラグ付)

注) パージ用空気入口はオプションです。

△ ステーション: 材質 SGP (エポキシ系メタリックシルバー塗装)

既存残留塩素計流用箇所

各施設 既存残留塩素計

指定はきり法公差 ±10

入庫	製図	西野	01-12-02	品名	(AN465-2)
検査	内田				
承認	江		01-12-02		無試薬式遊離塩素計

図番
 3213 G096383

46087211

コード表 AN465-2形 無試薬式遊離塩素計

形式	コード					内容
	1	2	3	4	5	
AN465-2	測定 範囲	伝送 信号	電源 電圧	電源 周波数	エア パーズ	無試薬式遊離塩素計
	A01					0~1ppm
	A02					0~2ppm
	A03					0~3ppm
		420				出力伝送信号 DC4~20mA
		010				" DC0~10mA
		15				" DC1~5V
			100			電源電圧 AC100V
			110			" AC110V
				50		電源周波数 50Hz
				60		" 60Hz
					0	エアパーズなし
					AP	エアパーズ有

印は標準仕様を示します。

コード例：AN465-2-A02-420-100-50-0

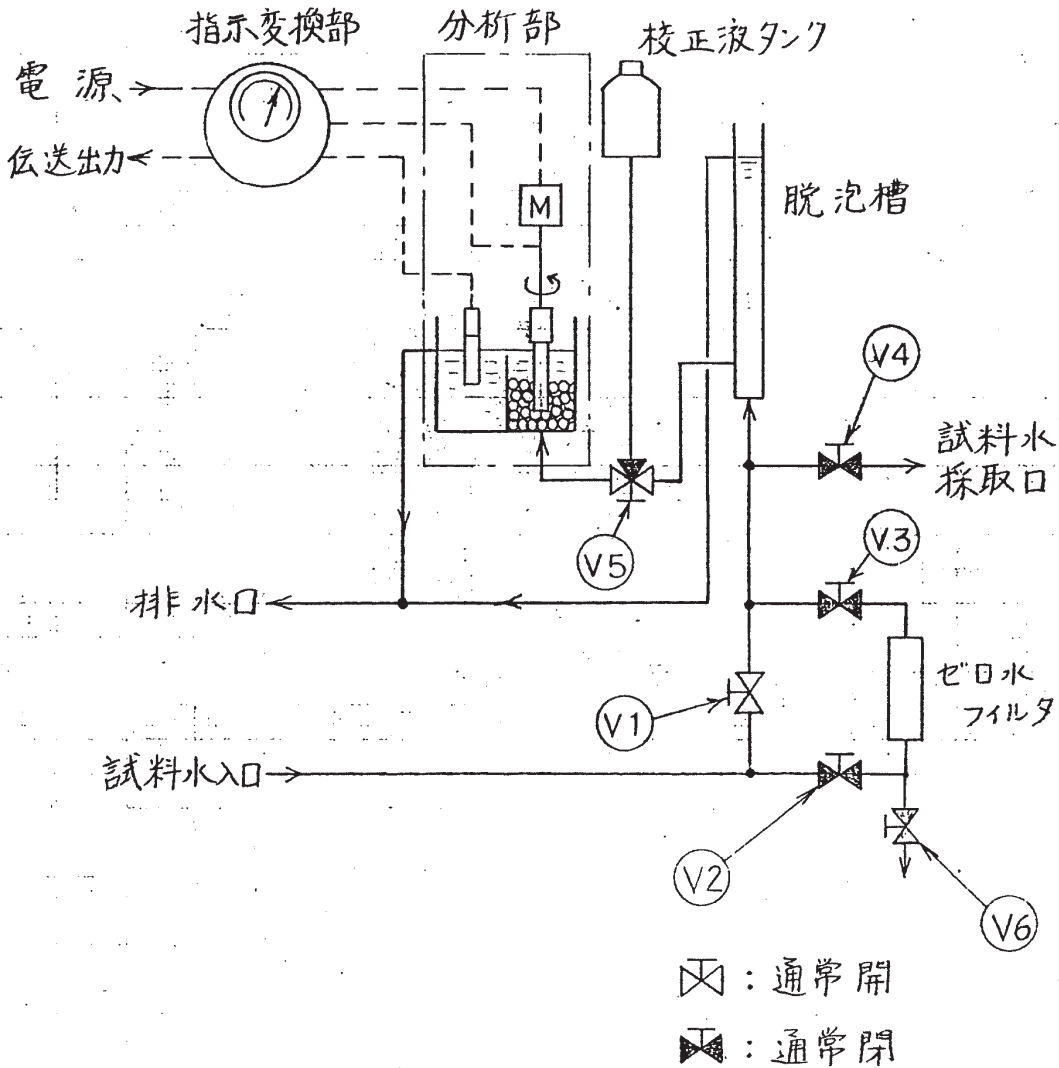
各施設 既存残留塩素計

				投影法 	尺度 :	シート番号 /	訂正
入庫 	製図 喜花 79.10.19	審査 喜花 79.10.19	承認 植松 79.10.19	名称 (AN465-2)	図番 32146087211		
				コード表			

46087214



記号	米	年月日	訂正
パイル7V6追記		84-06-01	西野



記号	名称
V1	試料水バルブ
V2	フィルタ1次側バルブ
V3	フィルタ2次側バルブ
V4	試料水採取バルブ
V5	校正液切替バルブ
V6	ゼロ水フィルタ排水バルブ

角法

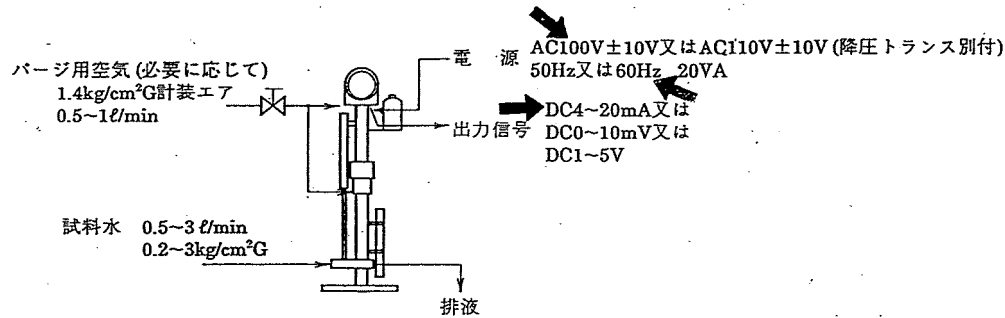
入庫	製図	喜花	79-10-19	品名	(AN465)
	審査				
	承認	植松	79-10-19		フローシート

図番

3214 G087214

1. 測定系統

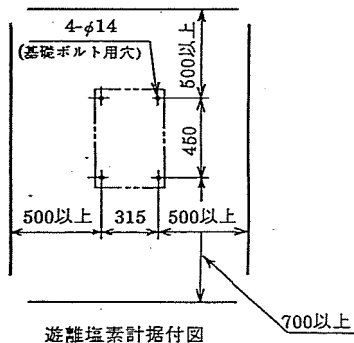
AN465-2形無試薬式遊離塩素計



2. 据付

下記の点に注意して据付け願います。

- 1) 遊離塩素計は防滴構造ですが、直射日光下での使用は避けてください。また、屋外での使用の場合には、防雨処置をしてください。
- 2) 保守作業の容易に行える場所に据付けてください。
- 3) 換気の十分行える場所に据付けてください。
- 4) 遊離塩素計周辺に水がこぼれても差しかえないように、据付床面には排水口を設けてください。

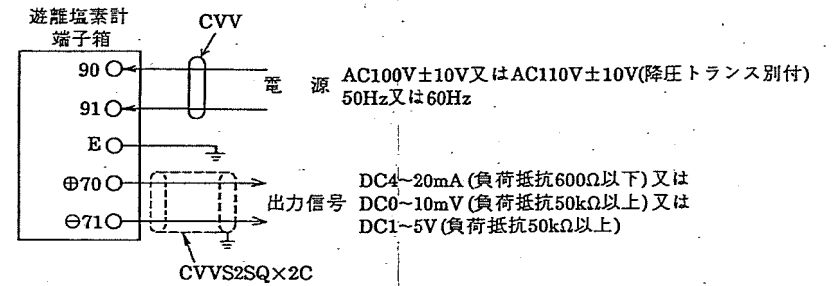


既存残留塩素計

遊離塩素計据付図

分析計本体上部にも200mm以上の空間を設けてください。

3. 配線



- 1) 接地は第3種接地とし、動力用接地とは別にしてください。
- 2) 出力信号線は電源線、ノイズ源より離してください。
- 3) トランシーバーを御使用の場合は、電源ケーブルをコンジットに収納するか、又は計器から3m以上離れて御使用ください。
- 4) 遊離塩素計配線口 B20a船用電線貫通金物
- 5) 耐電圧：電源端子-接地端子間 AC1000V 1分間

4. 配管

機器の接続口の近くにはユニオンカップリング、伸縮継手などを使用し、機器と配管が簡単に分離できるようにしてください。

- 1) 試料水配管 (接続口径-Rc1/2めねじ)
13A~16Aの硬質塩ビ管 (VP管)、又は軟質管を御使用ください。また、配管の曲りは極力少なくし、溜まり部がないようにしてください。
- 2) 排水配管 (接続口径-Rc1めねじ)
25A~30Aの硬質塩ビ管 (VP管)、又は軟質管で配管してください。配管距離は数m以内とし、吐出口は大気開放で必ず下降配管にしてください。試料水配管と同様に、曲りは極力少なくしてください。
- 3) エアージャージ配管 (オプション、Rc1/4めねじ)
φ6の金属管で配管し、油分、塵埃のない計装用エアを導入してください。また、流量調節用絞り弁を御準備ください。
(圧力1.4kg/cm²G, 消費量0.5~1l/min)

入庫		製図 喜花 791009		名称 (AN465-2形)		投影法	尺度	シート番号	訂正
審査 喜花		承認 植松 791009		無試薬式遊離塩素計 据付要領		第一角	1:30	/	
								3213	6087216